**会誌「エネルギー・資源」執筆要項**

Manual for “Energy and Resources”

エネルギー太郎＊・資源花子＊＊

＊環境大学大学院工学研究科エネルギー工学専攻教授

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-9-10 (リーガルスクエア京町堀)

E-mail : kankyo@jser.gr.jp

＊＊靭資源計画株式会社主幹研究員

〒550-0004 大阪市西区靭本町5

Taro Energy 　　 　Hanako Shigen

**１．まえがき**

　「エネルギー・資源」はエネルギー，資源に関する諸問題を総合的に解決するために，産・学・官・民一体となった協力関係を醸成し，当該科学技術の振興を促進すると共に会員相互の連携を図ることを目的として設立された，エネルギー・資源学会の会誌である．会誌の掲載内容は，エネルギー・資源・環境等に関する分野のものとする．

　「エネルギー・資源」の内容は，編集実行委員会が審議の上で決定する．「エネルギー・資源」は奇数月の10日を発行日とし，編集実行委員会から依頼した原稿の締切は，発行月の2ヶ月前の10日とする（例：1月10日発行の場合は前年の11月10日が締切）．

**２．執筆上の留意点**

（1） 原稿は多くの人々に読まれるので，理解されやすいように書く．

（2）読者が内容の大すじを見失うことのないように簡潔に記述する．

（3）読者が結論とその利用法を明確に把握できるように書く．

（4）他の文献等から引用を行う場合には，著作権に抵触することのないように十分留意するとともに，必ずその出典を明確にする．

**３．原稿の種別**

原稿の種別，基準頁数を**表1**に示す．

原稿には，学会から特定の執筆者に依頼するものと著者が自ら進んで執筆するものとの二種類があり，それぞれ

○**学会依頼原稿**（編集実行委員会から執筆依頼した原稿）

○**自由投稿原稿**（学会依頼原稿を除く本執筆要項に該当

する原稿）

と呼んで区別する．

通常，原稿は編集実行委員会から執筆依頼するが，展望・

**表1**　原稿の種別と基準頁数

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 種　　別 | 内　　容 | 基準  頁数 |
| 展望・解説 | 現状と将来の見通し，研究・技術の総合解説，レビュー | 5 |
| 特　集 | 価値あるトピックスの展望・解説など | 5 |
| シリーズ  特集 | 特定のテーマについての展望・解説などを連載 | 5 |
| 研究者・実務者のためのｴﾈﾙｷﾞｰ・資源講座 | 広範な分野に跨るエネルギー・資源・環境研究の基本的知識について，研究者・実務者を対象とした分かりやすい解説を提供 | 5  以内 |

解説は，会員からの投稿も可能である．ただし，その採否は編集実行委員会が決定する．

**４．原稿の作成**

　原稿の作成は，原則として，この執筆要項とその後のテンプレートファイルを用いる．ただし，テンプレートを使用する目的は，第一にはフォーマットの統一および分量の正確な把握であり，第二には事務局および印刷所との原稿受け渡しの迅速化である（添付ファイルから直接オフセット印刷するのではないので，図・表のレイアウト等が最終仕上げ状態と異なることもある）．

**５．原稿の提出方法**

学会依頼原稿，自由投稿原稿ともに，電子メールに添付してエネルギー・資源学会事務局まで提出するか，CD-ROMなどで事務局まで郵送する．また，ファイル中に図・表等を組み込むと画質が劣化する場合，あるいは組み込めない場合はオリジナルファイル（データ）を提出する．

学会依頼原稿，自由投稿原稿の送付先（電子メールアドレス）は以下の通りとする．

**学会依頼原稿** henshu@jser.gr.jp

**自由投稿原稿** toko@jser.gr.jp

自由投稿原稿については，全て査読委員会にて事前に審査を行い，採否は編集実行委員会が決定する．

**６．原稿の書きかた**

**6.1　文章**

（1）原稿は，テンプレートにしたがって，横26文字，縦46行の2段組とする．章番号を除く数字およびローマ字,括弧は原則として半角とする．見出し前後のスペースの取り方もテンプレートに従う．項目ごとのポイント数，フォントについては**表2**，WindowsとMacintoshのフォントの対応については**表3**を参照．

なお，表中の文字のポイント数は特に指定しない．

（2）簡潔平明な理解しやすいひらがなまじりの口語体とする．項目などの分類は原則として次の例による．

章　　**１．２．３．４．**・・・・・**（例外的に全角数字）**

節　　**1.1　1.2　1.3　1.4**・・・・・

項　　（1）（2）（3）（4）・・・・・

**6.2　用字，用語**

　文章は，常用漢字と現代仮名遣いを用いる．やむをえず常用漢字以外の漢字を用いる場合は，その後ろに括弧付きで読み方を表記する．また，数字はアラビア数字（数量を表すとき）を用いる．ローマ字，ギリシャ文字，イタリック体文字はその区別を明確にする．

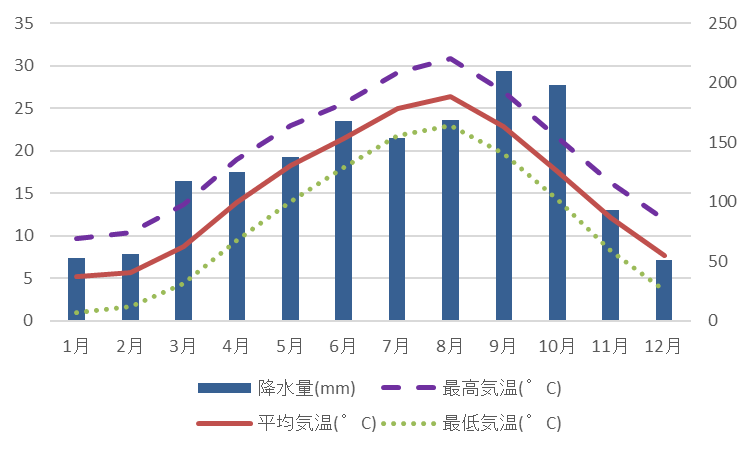
本文，図・表とも句読点は，「，」（カンマ），「．」（ピリオド）に統一する．

**6.3　数式**

　数式は重要なものだけを示す．詳細な説明が必要な時には付録に示す．例えば，

(1)

のように適切に見栄えよく記述する（上記の例は，Word内に準備されている数式ツールを用いて作成している） ．文章の中に数式が入る時は，誤解のないよう注意して1行で書く．



モノクロでも識別できるように作成

**図1**　東京の雨温図

（写真も図に含む）

**表2** 各項目のポイント数とフォント

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | ポイント数 | フォント |
| 表題（和文） | 18 | **MS明朝（太字）** |
| 表題（英文） | 14 | Times New Roman |
| 著者名（和文） | 12 | MS明朝 |
| 著者名（英文） | 9 | Times New Roman |
| 脚注/著者連絡先 | 8 | MS明朝 |
| 本文  見出し（章）  見出し(節/図表番号)  見出し(項)・英数字 | 9  10  9  9 | MS明朝  **MSゴシック(太字)**  **MSゴシック(太字)**  Times New Roman |
| 参考文献（見出し）  参考文献（本文） | 9  8 | **MSゴシック(太字)**  MS明朝 |

(注)

本文の行間隔は16ポイント．脚注，著者連絡先，図表のキャプション，参考文献（本文）のみ，行間隔12ポイントとする．

**表3** WindowsとMacintoshのフォントの対応

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| フォント | Windows | Macintosh |
| 明朝体 | MS明朝 | 細明朝体またはMS明朝 |
| ゴシック体 | MSゴシック | 中ゴシック体またはMSゴシック |
| Times | Times New Roman | Times |

**6.4　単位**

単位は原則としてSI単位とする．

**6.5　図・表**

（1）図・表の数はできるだけ少なくし，図と表が同一内容の時には，どちらか一方にする．

（2）図は原則としてカラーとし，モノクロ印刷でも識別できるように注意して作成する（カラーでの作成が困難な場合のみモノクロで作成する）．また，他のソフトで作成した図表をテンプレートのWordファイルに貼り付ける場合，品質が劣化しないよう注意する．

（3）図の目盛線，表の罫線の間隔は，見やすくなるように設定する．

（4）図（写真も図に含む）・表の説明は以下のように表す．

**図1**　○○○○○

**表1**　□□□□□

ただし，図の場合はその下側，表の場合はその上側に置く．

**７．文献の引用**

（1）参考文献は通し番号を付して本文の末尾にまとめて記載する．

（2）引用箇所の右肩には小括弧を付した文献の番号を記入する．（例：文献1)を参照されたい）

（3）インターネットから入手できる文献はそのURLを記入する．（例：文献5)を参照されたい）

（4）謝辞を加える場合は，参考文献の前に挿入する．

【記 載 例】

(雑　誌) 著者名 (連名者)；論文の題目，雑誌名，巻数－号数 (発行年・西暦)，頁．

(例－1) 東京太郎，大阪次郎；原子力発電の将来展望，エネルギー・資源，42-6 (2021), pp.213-217.

(例－2) Patrick Gilmour, Dusty McKinnon and Nicholas Maudslay; Prospects for the joint implementation of sulfur emission reduction in Europe, Energy Policy, 133(2019), pp.355-371．

(単行本) 著 (編) 者名；単行本名，巻 (1巻のみの場合は不要)，(発行年・西暦)，頁，発行所．

(例－1) 田中次郎；エネルギー・資源ハンドブック (エネルギー・資源学会編)，(1996)，p.699，オーム社.

(例－2) Stepbens Auckland; Renewable Energy, (2020), p.151, Island Press.

(報告書類) 著者名；論文の題目，報告書類名，号数 (発行年・西暦)，頁．

(例－1) 鈴木三郎，加藤四郎；紙製飲料容器の環境プロファイル分析，第36回エネルギーシステム・経済コンファレンス講演論文集，(2020)，p.201．

(例－2) Frazer Foster and Charley Priestley; Energy impact of consumption decisions, Proceedings of the IEEE, 109-11 (2021), pp.564-576.

（例）

**謝辞**

　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

**参 考 文 献**

１）浅野浩志; スマートエネルギーシステム―再生可能エネルギー主力化を支える次世代エネルギーマネジメント技術―, (2020.9), pp.73-89, デジタルパブリッシングサービス．

２）再生可能エネルギー利用に関するヨーロッパ調査団; 再生可能エネルギー利用に関する第3回ヨーロッパ調査，エネルギー・資源, 42-3 (2021), pp.63-66．

３）H. Okabe; European Investigation Attendance Note about the  
Renewable Energy Use, Energy and Resources, 41-5(2020), pp.65-69．

４）Williams E. Chen; Renewable Energy Technology and Path  
Creation: A Multi-scalar Approach to Energy Transition in the UK, European Planning Studies, 29-5(2021), pp.791-816．

５）Japan Society of Energy and Resources ;   
https://www.jser.gr.jp/society/message/ (アクセス日2021.12.10)

(注)

i) 著者数が多い場合は，本文中においては‘ほか何名’，‘et al.’を付して筆頭者名のみとしてよい．ただし，参考文献欄においては，原則として全著者の名前を記載する．

ii) 雑誌名の略記は，各分野において一般的なものを用いる．

iii) 頁数は，雑誌・報告書類の場合は，始まり頁と終わり頁を明示する．単行本の場合は，引用した頁のみを明示する．

iv) 一般的でない文献については詳しく記入する．

**＜著者紹介＞**

著者紹介の記載は著者に一任する．掲載可能な場合は，本文の最後に著者紹介欄を設け，共著者を含むすべての著者の顔写真と略歴（最終学歴，職歴，研究略歴），現在の研究分野や専門分野などを最低30文字～上限130文字で記載する（各著者の顔写真の右横に略歴などを記載）．なお，顔写真はなくても可とする．

（例）

**＜著者紹介＞**

エネルギー 太郎（えねるぎー たろう）

顔写真

○○大学○○学部○○学科卒業．同大学院博士課程修了．工学博士．○○(株)入社．現在，○○部部長．○○○○○○の研究開発に従事．

\*著者が複数名の時は，同じ要領ですべての著者紹介を記載する．

**８．その他**

連絡先に電子メールのアドレスを記入するか否かは，　著者に一任する．

（最後は左右の段を揃える）

（令和3年12月13日　編集実行委員会改定）

**会誌「エネルギー・資源」テンプレート**

“Energy and Resources” Template

エネルギー太郎\*・資源花子\*\*

\*環境大学大学院工学研究科エネルギー工学専攻

〒550-0003 大阪市西区京町堀1-9-10 (リーガルスクエア京町堀)

E-mail : energy@jser.gr.jp

\*\*靭資源計画株式会社研究部

〒550-0004 大阪市西区靭本町5

E-mail : kankyo@jser.gr.jp

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　Taro Energy 　　 　Hanako Shigen

**１．**

　２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６

(章の切れ目には改行スペース挿入)

**２．**

　２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６

**３．**

　２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６

**４．**

　２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６

１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６

１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６

**参 考 文 献**

１）１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７

２）１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７

３）１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７

４）１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７

５）１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７

６）１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７

７）１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７

８）１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７

９）１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７

10）１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７１２３４５６７８９０１２３４５６７８９０１２３４５６７

**＜著者紹介＞**

エネルギー 太郎（えねるぎー たろう）

顔写真

１２３４５６７８９０１２３４５６７８１２３４５６７８９０１２３４５６７８１２３４５６７８９０１２３４５６７８１２３４５６７８９０１２３４５６７８１２３４５６７８９０１２３４５６７８１２３４５６７８９０１２３４５６７８

１２３４５６７８９０１２３４５６７８

資源 花子（しげん はなこ）

顔写真

１２３４５６７８９０１２３４５６７８１２３４５６７８９０１２３４５６７８１２３４５６７８９０１２３４５６７８１２３４５６７８９０１２３４５６７８１２３４５６７８９０１２３４５６７８１２３４５６７８９０１２３４５６７８

１２３４５６７８９０１２３４５６７８